


ふりがな 氏名	えんどう まい	都道府県	富山県	
	遠藤 舞偉			
所属/肩書	高岡市立成美小学校 教諭			
私のESD活動	児童と共に地域を知り、地域で学び、地域の活動に積極的に参画していく姿勢を大切にしている			
ESD活動を表すキーワード	地域振興	文化継承	共生	

活動の概要（特に、取り組みの独創性、革新性、成果について説明してください）

社会科と総合的な学習の時間の関連を図り、地域の「すてき」を見付ける活動を継続して行っている。年間を通じて、児童と共に地域の伝統行事や公民館活動への参加、校区の社会福祉協議会主催のいきいきサロン(異世代交流活動)への参加を行っている。「子供が地域に出ると、地域全体が元気になる」を信条に取り組んでいる。児童は、地域の人、もの、文化に直接触れる機会をもつことで地域の愛着を深めている。

今年度は、第3学年という発達段階を踏まえ、校区から市全体へと児童の視野を広げる活動を行っている。本市は、北陸新幹線の開業に伴い観光客が増加し賑わいを見せている。また、今年5月に「日本遺産」に登録され、一層クローズアップされている。この機会を捉えて、児童自身がふるさと高岡のよさを見付ける活動を行っている。校区に高岡市の観光ボランティアを務めている人がおられ、児童と共に市内の史跡や歴史的建造物を巡る活動を行ってくださっている。

そこで、体験活動の一つとして、3年児童主催の「高岡ってすてきツアー」の開催を考えている。児童が見付けた「すてき」を紹介しながら市内を巡るツアーである。観光ボランティアに弟子入りし修行した児童らが案内役を務める。対象は、同学年児童と保護者である。

このような活動を経験することで、児童は進んで地域の人と関わり、地域に参画していく資質や能力を高めていく。

・高岡市立成美小学校 <http://seibi-e.el.tym.ed.jp/>

ESD活動をさらに深めるために、今後どのような活動を展開していこうと考えていますか？

私自身が、世界遺産や日本遺産に登録された他の市町村と接点をもつ。その方法は登録地へ出かけての直接の取材であったり、該当する市町村の教員や保存会の人との交流であったりする。児童にとって身近な「たからもの」である地域遺産を守り、未来に継承していく活動を行っている人とつながりを持ち、私自身も活動の担い手として取り組んでいきたい。

そして、児童には、地域の「すてき」を見付け、みんなで調べたり、考えたり、意見を出し合ったりする活動を通して、伝統、文化の継承の担い手としての資質・能力を高めていきたい。本市が日本遺産に登録された今だからこそ学びがいろいろあると考えている。